

CG/バーチャル・リアリティは進化する
リバース・エンジニアリング
3Dハンディ・レーザ・スキャナーは Cool !

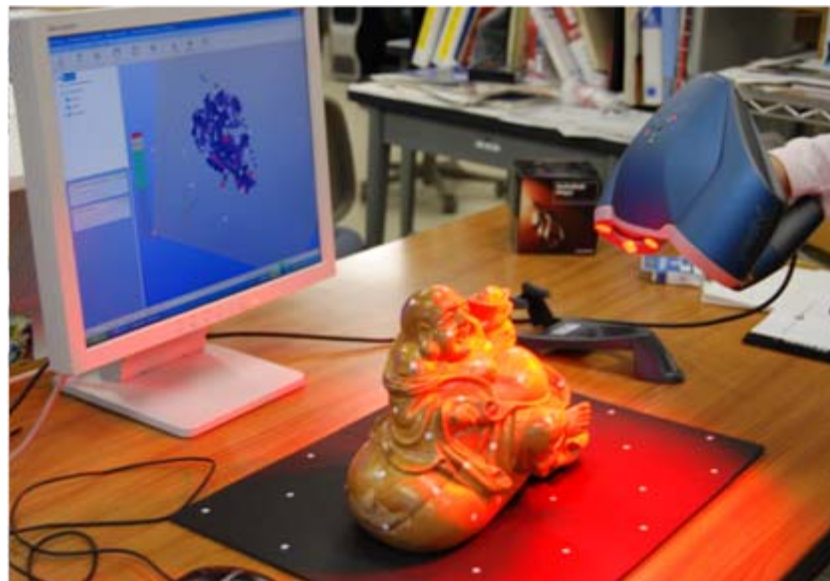


貴重な美術品や手作りの模型からサクサクとデジタル面モデルが作れます。

赤色レーザによる三角測量の原理で、目に安全かつ誤差0.1mmの精度。重さは約1kg。

3D-CADによるデザインやフラモデルなどの金型デザインにも役立ちます。

このような
新技術を活かした
人の役に立つ
システム創りが
テーマです。



赤い線と点が計測中の箇所です。

《裏面もご覧ください》

レーザー・スキャナーと46インチ立体テレビを
創造性教育プロジェクトで活用します。

リバーズ・エンジニアリングとは



創造性教育プロジェクトの
CG/VRコンテンツで活用します。

3D-CADのソリッドモデル化が簡単。

その他、生体（手足など）の入力など
様々な応用が考えられます。

左上は面モデル。
きれいに入力できています。

下は、造形デザイン用
ツール Free Form に取
込んだ後の触覚デバイス
PHANTOM による
ソリッドモデルの修正
過程です。

この後、CADの処理や
46インチ立体テレビ上
で立体視しながらデザ
インレビューできます。



是非一度ご覧ください。